



はりうす

第6号 令和5年9月26日発行

☆ 教育目標 ☆
○学習にはげむ子ども
○礼儀正しい子ども
○健康な子ども

【重点目標】
目標に向かい学び合う
児童の育成

学芸会への取組を通して さらなる成長を！

教頭 菊地 隆明

10月14日（土）は、学芸会の保護者公開日です。学芸会に向けて、児童会三役で話し合った結果、今年のテーマは「気持ちを一つにして ステージから 笑顔をおくろう」に決定しました。このテーマを意識して、各学年がそれぞれ練習に取り組み、練習の成果を本番で発揮します。

学校では、昨日9月25日（月）より「学芸会特別時間割」が始まりました。練習のために、体育館や音楽室を使う時間を各学年に割り当て、毎日練習に取り組むことができるよう、特別に時間割を設定しています。

さて、保護者の皆様は、ご自身の学芸会のことを覚えていらっしゃるでしょうか。振り返ってみると、私はよく覚えている年もあれば、何をやったんだろう？と思い出せない年もあります。1年生のときは、器楽合奏で「きらきら星」を演奏しました。私はトライアングル担当で担任の先生の指揮に合わせてトライアングルを鳴らしたのをよく覚えています。3年生のときは、寺尾聡さんの「ルビーの指環」の器楽合奏で鍵盤ハーモニカ担当（たぶん30～40人くらいいました）でした。どちらの演目も、自分からよく練習して印象に残ったのだと思います。劇の発表だった年もありますが、よく思い出せません。1学年250人くらいの学校でしたので、劇では、同じ役の人がたくさんいて、一人の出番が少なかったということも原因の一つかもしれません。

しかし、本校は少人数の学校ですから、学級で一人一人が果たす役割は、自然と大きなものになりますし、期待も大きくなります。全員にスポットライトが当たるのです。学級担任は、学芸会の取組を通して、子どもたちがさらに成長できるよう考えています。例えば、「○○さんには、練習を通して、自分に自信をもってほしい。」「□□さんは△△が得意だから、もっと上達してほしい。」「○○の役を通して、リーダーシップを発揮してほしい」等。また、「この取組を通して、学級のみんなで取り組むことの必要性、一体感を感じてほしい。」「みんなで協力して取り組むことの楽しさや充実感を感じてほしい。」等様々な思いを抱き、演目を決めて取り組んでいます。机上の学習だけでは得られない貴重な学びの機会となります。

学芸会が終わると2学期も折り返し地点を迎えます。学芸会を通して学んだことを教科等の学習にも生かしていくことで、2学期後半の毎日の学習も充実していきます。

厳しい残暑が過ぎ去り、朝晩の冷え込みを感じるようになってきました。季節の変わり目は、体調を崩しやすいと言われるます。まずは、学芸会に向けて、毎日の練習にしっかり参加できるようお子さんの体調管理に特段のご配慮をお願い致します。当日は、会場にて子どもたちが練習の成果を発揮している場面を温かく見守っていただきますようお願いいたします。今回の学芸会が子どもたちにとって、テーマのような学芸会になることを願っています。

冷たくて、おいしかったよ！

～ PTAより、かき氷の差し入れ

8月25日（金）給食時間に、PTAより子どもたちへかき氷を提供してくださいました。

本来であれば、この日はPTA主催の「サマーレクリエーション」が予定されていました。しかし、熱中症予防対策のため、23～25日の3日間、小樽市内の小中学校は午前授業の対応を致しました。そのため、サマーレクも中止となりました。そこで、子どもたちに何かできないだろうかとPTA事務局で検討し、暑い中で学習している子どもたちにかき氷を食べてもらい、少しでも涼んでもらおうと準備をしてくださいました。

どうもありがとうございました！



宮沢賢治の世界に触れました

～ 芸術鑑賞(マリンホール)

9月4日（月）午前中はマリンホールにて芸術鑑賞を行いました。宮沢賢治の童話から2つのお話を目の前で見る事ができました。10月予定の学芸会を前にして、どのように演じているのか学ぶよい機会となりました。



美味しい出汁をいただきました！

～ 知産志食

8月29日（火）3校時は、「和食に志づか」より、西塚周平さんを講師としてお招きし、知産志食の授業をしていただきました。中華、洋食、和食についての説明を聞き、中華は「火」、洋食は「土」、和食は「水」の料理だと教わりました。他にもお箸のマナーをはじめ、お坊さんの托鉢のこと等様々なお話があり、子どもたちは興味深く聞いていました。また、その場で作っていただいた2種類の出汁を味わうことができ、子どもたちは、プロが作った出汁に舌鼓を打っていました。



ICT活用チーム、来校

～ 一人一台端末の効果的な活用に向けて

8月30日（水）は、一人一台端末（クロームブック）の効果的な活用に向けて、市内の小学校を順番に回る3人の教員が来校しました。この日は、全学級に2～3時間ずつ入り、国語と算数を中心にクロームブックの活用場面を設定しました。授業を進めながら、クロームブックの活用の仕方について、担任と再確認するよい機会となりました。子どもたちも他校の先生から新鮮な気持ちで授業を受けていました。

12月に2回目の来校が予定されています。



持久走のタイムを記録しました

～ 声援ありがとうございました！

9月20日の持久走大会は、グラウンド状況が悪いため、中止となりましたが、9月25日（月）学年毎に持久走を行い、タイムを記録しました。保護者の皆様には、急な変更にも関わらず、来校くださり、子どもたちの力走に温かい声援をおくっていただき、誠にありがとうございました！

たくさんのご協力、ありがとうございました！～ 第2回PTA資源回収

9月3日（日）は予定通り、資源回収を実施することができました。トラック積み込みのお父さん方は、張碓と春香に分かれて、新聞紙や段ボール、アルミ缶等の回収を行いました。学校玄関前では、お母さん方、子どもたちを中心にアルミ缶とスチール缶等を分別しながら、大きな回収袋に入れていきました。休みの日にも関わらず、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただき、誠にありがとうございました！

今回の資源回収の収益金は、子どもたちのために有効に使わせていただきます。



観光船で小樽港クルーズ！

～ 3・4年生「社会科見学」

9月1日（金）に3・4年生が社会科見学で、観光船に乗って小樽湾を巡ってきました。当初は屋形船に乗船予定でしたが、天候の関係で観光船に変更になりました。子ども達は、ガイドさんの説明に耳を傾け、世界に誇る小樽の防波堤や小樽港についての理解を深めることができました。

